

## 鹿屋市立大黒小学校 特別の教育課程の実施状況等について

## 1 特別の教育課程の概要

本校では、令和 3 年度～令和 4 年度、市内全小学校が文部科学省教育課程特例校の指定を受け、下述の 時数を確保し、現行の学習指導要領（外国語活動・外国語科）を踏まえて、「英語科」として先進的な英語教育の実践研究を推進しています。

英語大好きな子どもたちをイメージし、小学 1 年生から児童の興味・関心や理解度に合わせた英語を使って段階的に指導し、小学校 6 年間を通して、総合的にコミュニケーション能力の基礎を育成し、小・中一貫による英語教育の推進を図ることを目指しています。

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年 (教科)	6 年 (教科)	総時数
年間時数	20	20	35	35	70	70	250
使用する教材等	オリジナル	オリジナル	Let's Try!1	Let's Try!2	教科書 My Book Picture Dictionary	教科書 My Book Picture Dictionary	

## 鹿屋市の英語教育の目指す生徒像

「地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、英語を使って、能動的に課題解決に向けた行動を起こす児童生徒の育成」子どもたちが英語の学習に主体的に取り組み、コミュニケーション能力を育成した結果、郷土の課題解決に貢献したり、グローバルな視点を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献したりする人材の育成を目指します。子どもたち・先生方・学校・保護者・地域が一体となって、「わくわく」するような授業を一緒に作り、多文化共生社会を生き抜く「グローバル人材」の育成を目指します。

## 2 本校の教育目標

- (1) 基礎学力の定着と一人一人のよさや可能性を伸ばす教育活動の推進(学力向上)
- (2) 自他の生命と人権を重んじる教育活動の推進(心の教育の推進, 人権教育の推進)
- (3) 学ぶ場にふさわしい教育環境作りの推進(教育環境の整備・充実)
- (4) 開かれた学校づくりの推進 ※地域との連携: 学校運営協議会(CS), 説明・結果責任
- (5) コロナ禍における教育活動の推進 ※感染症対策

## 3 本校の令和 3 年度英語教育の実践について

## (1) 1・2年生の取組

複式学級なので、2年生の内容「かぞえてみよう、楽しい家族等、今日の天気は？」に取り組んだ。

## (2) 3・4年生の取組

複式学級なので、4年生の内容「買い物へ行こう、お気に入りの場所、いま何時?等」に取り組んだ。

## (3) 5・6年生の取組

複式学級なので、6年生の内容「NEW HORIZON Elementay6」に取り組んだ。

(4) 鹿屋市各地区英語教育圏推進会議について（小中一貫教育）

英語担当教諭が会議に参加し、授業参観や意見交換を行った。

(5) 校内研修体制について

校内研修に指導主事を招き、中学校への接続を意識した授業をしていただき、参観後、英語の指導法と評価に関して、その授業を参考に研修を行った。

#### 4 特別の教育課程の実施状況に関する検証結果

(1) 自己評価（児童）の結果から

英語の授業は楽しいですか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
楽しい	100%	100%	100%	100%	57%	67%
どちらかというと楽しい	0%	0%	0%	0%	29%	33%
あまり楽しくない	0%	0%	0%	0%	0%	0%
楽しくない	0%	0%	0%	0%	14%	0%

(2) 自己評価（教員）の結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
33%	67%	0%	0%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。（自由記述、一部抜粋）

- 英語で表現することの楽しさを感じてほしい。
- 少しずつ英語になれていき、楽しく発音できてほしい。
- 英語でのコミュニケーションに慣れてほしい。

(3) 保護者評価結果から

Q1 お子さんは、英語の授業が好きですか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
44%	39%	11%	6%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。（自由記述、一部抜粋）

- 英語に興味・関心をもち英語の楽しさを知ってほしい。
- 簡単な会話ができるようになってくれるといいなと思います
- 苦手と思わず、のびのびと楽しく学んでほしいです。

(4) 学校関係者評価結果から

Q1 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度

の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
75%	25%	0%	0%

Q2 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。(自由記述, 一部抜粋)

- 楽しく学べる環境, 体制作り
- 英語学習については, 小学生から文法の方も少し指導していただきたい。

## 5 令和4年度の取組について

### (1) 1・2年生の取組

複式学級なので, 今年度は, 1年生の内容「あかるいあいさつ, このくだものなあに?等」に取り組んでいる。

### (2) 3・4年生の取組

複式学級なので, 今年度は, 3年生の内容「数えてみよう, すきなもの, 何が好き?等」に取り組んでいる。

### (3) 5・6年生の取組

複式学級なので, 今年度は, 5年生の内容「NEW HORIZON Elementay5」に取り組んでいる。

### (4) 鹿屋市英語教育圏推進会議と鹿屋市各地区英語教育圏推進会議(小中一貫教育)について

英語担当教諭や管理職が会議に参加し, 授業参観や意見交換を行っている。

### (5) 鹿屋市小中学校英語弁論大会(小学校:スキット部門)について

9月に行われる英語弁論大会へ向けて, 準備や練習を行っている。

### (6) グローカル・イングリッシュキャンプについて

8月に行われるグローバル・イングリッシュキャンプへ向けて, 準備や練習を行っている。

### (7) 国立台北教育大教育実習生の受入による交流授業並びに遠隔授業について

9月に教育実習生の受入による交流授業並びに遠隔授業を行う。

### (8) スピーキングクエストの実施について

5・6年生が毎学期, スピーキングクエスト実施期間に行っている。

### (9) 校内研修体制(イングリッシュガイドブック・学習指導案等の活用)について

校内研修において, イングリッシュガイドブックや学習指導案について全職員で共通理解し, 毎時間の授業で活用している。